

公 表 日

令和 3 年 1 1 月 2 6 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 緑川中流地区水理模型実験検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 三保木 悦幸 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 3 年 1 1 月 2 6 日
契約業者名	九州建設コンサルタント (株)
契約業者の住所	大分県大分市大字曲936-1
契約金額	10,450,000円 (税込み)
予定価格	10,450,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	緑川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3 年 1 1 月 2 7 日
履行期間 (至)	令和 4 年 3 月 1 5 日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 緑川中流地区水理模型実験検討業務

2. 履行場所 緑川水系

3. 契約の相手方 住所：大分県大分市大字曲 936 番地 1
会社名：九州建設コンサルタント 株式会社
電話：（097）－569－9595

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、緑川中流部の河道掘削区間において、掘削後の周辺の河川構造物に対する洗堀対策に対し水理模型実験による検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・ 模型取入れ範囲検討 1式
- ・ 模型製作 1式
- ・ 水理実験実施 1式
- ・ 総合解析 1式 等

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」において最も優れていたこと、及び特定テーマの「水理模型実験による河川構造物への洗堀対策に対する効果検証にあたっての留意点」に対する技術提案について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 調査第一課長